

種類別明細書(増加資産・全資産用)

※所有者コード				所有者の氏名又は名称										1枚のうち		
12345				花巻建設株式会社										1枚目		
行番号	資産の種類	資産コード (記入しない)	資産の名称等	数量	取得年月			(イ) 取得価額	耐用年数	(ロ) 減価残存率	(ハ) 価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	1	001	アスファルト舗装工事	1	4	26	4	500,000	10	0.794	70,846				1・2 3・4	
02	2	002	冷房・暖房設備	1	4	26	4	600,000	15	0.858	163,704				1・2 3・4	
03	2	003	バインダー	1	4	26	7	300,000	5	0.631	25,877				1・2 3・4	滅失
04	6	004	パソコン	3 4	4	28	3	600,000 800,000	4	0.562	40,000				1・2 3・4	一部滅失
05															1・2 3・4	
06	6	記入 不要	コピー機	1	5	5	10	300,000	5		記入不要				① 1・2 3・4	
07	6		応接セット(中古R2式)	1	5	5	11	250,000	6						1 ② 3・4	
08															1・2 3・4	
09															1・2 3・4	
10			資産の種類は 1…構築物													
11			2…機械及び装置													
12			3…船舶													
13			4…航空機 5…車両及び運搬具 6…工具、器具及び備品													

資産が減少した場合、抹消線を引き、摘要欄に減少事由を記入

増加事由の該当する番号に○を記入
 1…新規取得
 2…中古品取得
 3…移動による受け入れ
 4…その他

資産の種類は
 1…構築物
 2…機械及び装置
 3…船舶
 4…航空機
 5…車両及び運搬具
 6…工具、器具及び備品

資産の取得年月を記入。年号は
 3…昭和
 4…平成
 5…令和

資産の取得価額(取得するために支出した全ての金額)を記入

耐用年数省令で定められた法定耐用年数を記入
 ■中古取得の資産の耐用年数は、
 (法定耐用年数 - 経過年数) + (経過年数 × 0.2)
 ⇒ (8年 - 2年) + (2年 × 0.2) = 6.4年 → 6年(端数切捨)
 ■法定耐用年数を全て経過した中古取得資産の耐用年数は、
 法定耐用年数 × 20% (端数切捨、下限は2年)